

第3回広島県障害者ボッチャ競技大会 競技に関する申し合わせ事項及び注意事項

日本ボッチャ協会競技規則に準じ、全国障害者スポーツ大会競技規則及び本大会申し合わせ事項に基づき実施する。

1 競技方法

- (1) 本大会は個人戦で行う。※2エンド制。2エンドが終了して同点だった場合、ファイナルショット制度で行う。
- (2) コールルームでの受付は行わない。投球の順番についてはウォームアップ前に、じゃんけんで行う。
- (3) アナウンス後、5分以上経ってもコートへ入らない場合は、棄権とみなし失格とする。
- (4) 競技アシスタントは車いすの向きを変える支援をする、ボールを握らせる、ランプの操作、ボールのセット、スイングが認められている。選手の指示のない行動や、試合中の選手への声掛けは禁止とする。
- (5) 試合で使用するボール・ランプは各自で用意する。ただし、持っていない選手は貸出をする。
- (6) ランプ等の競技補助具は受付時に必ず主催者からの検査を受ける。
- (7) 立位の部・座位の部に分け、リーグ戦で行う。
- (8) 試合中に緊急事態が起こった場合、5分間のタイムアウトを取ることができる。また審判が認める場合は追加で5分間の延長ができる。しかし10分を超えてもコートに戻らない（戻れない）場合は棄権とする。

2 その他

- (1) 表彰は立位の部・座位の部それぞれ1位～3位に賞状およびメダルを授与する。